九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[009]九州帝國大學農學部付屬演習林付近の地質

木下, 龜城
九州帝国大学工学部

瀧本, 清
九州帝国大学工学部

木下, 亀城
九州帝国大学工学部

瀧本, 清
九州帝国大学工学部

https://doi.org/10.15017/14212

出版情報：九州帝国大学農学部演習林報告. 9, pp.1-71, 1936-07-15. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

序　言

本學部附屬糟屋演習林は福岡市郊外に位し、教官の研究に學生の指導に最も多く利用せらるゝ所なり。而して林業に關する諸研究は土壤地質と密接の關係を有し、演習林の使命に鑑み其の基礎的材料の一として地質を闡明ならしむるは甚だ肝要なりとす。依て曩に農學士梶木治郎氏之れが調査に着手し次いで農學士兒島安治氏之れに當り最近に及べり。然れ共本調査の重大性に鑑み、又其の完成の一日も早きことを待望し、改めて九州帝國大學工學部教授理學博士木下龜城氏及同教室助手瀧本清氏に同演習林及其の附近の地質調査を煩はし茲に掲載するに至れるものにして、兩氏は公務多端の折柄三伏の頃月餘に亘る野外踏査と其の後引續き三箇月餘に及ぶ研究室内の顯微鏡的研究に依り本報告を完成せられたり。此の多大の好意と援助に對し深甚の謝意を表すると共に、本報告が將來糟屋演習林に於て行はるる諸般の研究に當り如何に貢献する所大なるかを信じて疑はざるなり。

茲に刊行に際し深く感謝の意を表す。

昭和十一年五月

九州帝國大學農學部
演習林長　片山茂樹